



# インプラント治療の実際の流れ

## 口腔環境の確認

今残っている歯にむし歯や歯周病などがあるかをチェックします。  
※ある場合はその治療が優先となり、治療が終了してからインプラント治療へと進みます。

## CT 撮影

インプラント挿入部位の骨の質・量をチェックし、治療方針を決めます。  
※その結果、骨の質・量が低い場合はGBR（Guided Bone Regeneration）などの骨量増加の処置が必要となります。

## 説明・同意

治療方針やスケジュールなどについてインフォームドコンセントをおこないます。

## 一次手術（インプラント埋入）

インプラント治療における手術は2回に分けておこなわれます。  
一次手術では歯ぐきを切開して骨を削り、歯の土台となるインプラント（人工歯根）を埋め込みます。

## 定着期間

消毒や抜糸を経て、インプラントが骨としっかり結合して定着するまで約3~6ヶ月あけます。

## 二次手術（アバットメント装着）

インプラントが定着したところで、埋め込んだインプラントの頭を出し、アバットメント（連結部分）の装着手術をおこないます。

## 人工歯の装着

歯ぐきが治った時点で歯の型取りをおこない、歯の形・色・歯並びを確認しながらインプラントの上にかぶせる人工の歯を作ります。  
二次手術から1ヶ月ほど後に人工の歯をかぶせます。

## インプラント治療完了

※治療完了後は、定期的なメンテナンスが必要となります。